

建築と社会

Architecture and Society

5 | NO.1094 | 2013
日本建築協会

- 特集予告
- 6月号／無駄から見える節電
- 7月号／第60回青年技術者

今月の表紙

豊雲記念館 (旧小原流芸術参考館)

設計：清家清
竣工：1970年
所在地：神戸市東灘区



急斜面の裾を削り取るようにした姿は、建築というよりは土木構築物に近い。敷地で採取された花崗岩の壁が、波打つコンクリートスラブを伴って斜面に差し込まれたようである。竣工当時の資料にも、度重なる土砂崩れを阻止するため、擁壁代わりに建てたとある。

唯一開放された有孔ブロックの壁は、陰影のある面となって立ち上がり、はめ込まれた木製の扉が異空間へ誘うような不思議な趣を放つ。現在は閉館され、物品を収蔵するための根源的な構築物＝洞穴のように、一層存在感を増しているように思われる。

(東畑建築事務所／大西広朗)

デザイン：嘉村知紀(東出清彦写真事務所)
撮影：東出尚子(東出清彦写真事務所)

J o u r n a l o f t h e A r c h i t e c t u r a l A s s o c i a t i o n o f J a p a n

特集●コミュニティの“かたち” —人と人とのつながりを再考する—

【総論】

新時代のコミュニティ論 ●広井良典 ————— 10

【各論】

- 1 コミュニティの持続的形成と建築まちづくり ●安田丑作 ————— 14
- 2 住まい、世帯変化、コミュニティ形成 ●平山洋介 ————— 16
- 3 人の声を聞き、地域の心を知る
—市民が自ら担う社会のために— ●古谷誠章 ————— 18
- 4 スマートコミュニティ構想 ●栗山知広 ————— 20
- 5 地域資源を活用した移動式カフェ
～地域をフィールドにした実践型教育～ ●加嶋章博・野村佳子 ——— 22
- 6 インタビュー 団地コミュニティのいま ●堤登美子・小川哲男 ——— 24
- 7 東日本大震災における応急仮設住宅
～地域コミュニティの形成を目指して～ ●浅井克典・岩橋芳郎 ——— 26
- 8 応急危険度判定に対する理解を深めるために ●宮本佳典 ————— 28

【編集後記】

会告 平成25年度通常総会、講演会と会員交流懇親会、第59回 1
工高生デザインコンクール(設計課題：クラブハウス)、第
8回学生のための見学会～ショールーム巡り～〔株)ユニオン〕
〔株)ダイナワン〕、第9回学生のための現場見学会〔(仮称)
大阪中央区北浜東計画(パークタワー北浜)〕

作品作風 明石リハビリテーション病院 6

gallery トモニクラウイエ ●中村文紀 8

法令コーナー 法適用除外による京町家の保存・活用第1号 31
—龍谷大学深草町家キャンパス ●吉田 純

構造の頁 都市に木造建築を作る ●福本晃治 32

再読 大阪マーチャンダイズ・マートビル ●松隈 章 33

関西近代建築

関西の建築界 島田 陽 ●中川 卓 37
群像

information 特別展 森と湖の国 フィンランド・デザイン、特別展 38
幽霊・妖怪画大全集、インカ帝国展 マチュピチュ「発見」
100年、美の響演 関西コレクションズ、開館記念展Ⅱ
横尾忠則展「ワード・イン・アート～字は絵のごとく 絵
は字のごとく」、千住博が描く源氏物語展 平安王朝の空を
みつめて、レオナルド・ダ・ヴィンチ展 天才の肖像、當麻
曼荼羅完成1250年記念特別展 當麻寺～極楽浄土へのあ
こがれ～

月間の動き 平成25年3月 40